

HPLC-Chip/QTOF質量分析装置

(アジレント・テクノロジー社 G6520型)

自己測定利用者向け 講習会

【日時】 2021年 6月23日 (水) 15:30~16:30

【場所】 Web開催 (Zoom)

自己測定をご希望の方は必ず受講して下さい。
依頼分析をご検討の方も歓迎いたします。

【装置概要】

質量分析法は、分子をイオン化し、その質量数とイオン強度を測定することにより、物質の構造確認や同定および定量を行う方法です。イオン化する分子であれば少量の試料 (1 mg以下、 μ Mオーダーの液体試料) で、信頼性のある分子量を精密に測定できます。試料中の物質が予想できる場合は、標品と比較することにより、その物質の推定・特定や定量が可能です。

【講師】 岡山大学自然生命科学研究支援センター 多田 宏子 教授

【申込方法】

下記のフォーム、または右のQRコードからお申込み下さい。
<https://forms.gle/kJL4F9H5ftHPPbng6>



講習会後の利用相談も受け付けております。
(申込締切：6月21日(月)までをお願いします。)

申込

【HPLC-Chip/QTOF の自己測定資格について】

本装置のESI-MSは修士学生以上、原則、修士学生は1研究室につき2名まで
(特別な事情がある場合はご相談下さい。)
LC/MSは博士課程 (または同等の研究経験を有する者) 以上
希望者は、実技講習を受講して下さい。
実技講習: 6/30(水)15:00~17:00実施予定(Zoom)

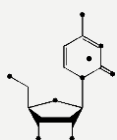
他にも自己測定可能なESI-MS装置がございますので、併せて講習会でご紹介させていただきます。

【お問い合わせ先】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター
分析計測・極低温部門、分析計測分野
コラボレーションセンター2階204号室 (職員室)
E-mail : shioka-t@okayama-u.ac.jp
TEL : 086-251-8748
本件担当 : 塩川つぐみ



HP



URL: <http://dia.kikibun.okayama-u.ac.jp/>